

介護給付費等の算定に係る体制等状況一覧表(短期入所)

事業所名称: **なごや福祉の家**

\* この一覧表は対象サービス分のみ添付可

新規・変更・終了となる加算の「適用開始日」を記入すること。

名古屋市は「三級地」となります。(あらかじめ○が付いています。)

提供サービス	定員数	定員規模	多機能型等定員区分	人員配置区分	その他該当する体制等	適用開始日	
各サービス共通				地域区分	1. 一級地 2. 二級地 <b>③</b> 三級地 4. 四級地 5. 五級地 6. 六級地 7. 七級地 20. その他		
介護給付費 短期入所	8 人	事業所名称を記入			施設区分	1. 福祉型 2. 福祉型(強化) 3. 医療型	
					定員超過	1. なし 2. あり	
					職員欠如	1. なし 2. あり	
					大規模減員	1. なし 2. あり	
					介護職員等配置 (別紙21)	1. なし 2. あり	
					重度障害者支援加算(強度行動障害)	1. なし 2. あり	
					単独型加算	1. なし <b>2</b> あり	
					医療連携体制加算(V) (別紙17)	1. なし <b>2</b> あり	
					栄養士配置 (別紙32)	1. なし 2. その他栄養士 3. 常勤栄養士 4. 常勤管理栄養士	
					食事提供体制 (別紙8)	1. なし <b>2</b> あり	H30. 4. 1
					送迎体制 (別紙9)	1. なし <b>2</b> あり	H30. 4. 1
					福祉・介護職員処遇改善加算対象	1. なし 2. あり	
					福祉・介護職員処遇改善特別加算対象	1. なし 2. あり	
					キャリアパス区分(※3)	1. I(キャリアパス要件(要件I~IIIのすべて)及び職場環境等要件のいずれも満たす) 2. II(キャリアパス要件(要件I・要件IIの両方)及び職場環境等要件のいずれも満たす) 3. III(キャリアパス要件(要件I・要件IIのいずれか)及び職場環境等要件のいずれも満たす) 4. IV(キャリアパス要件を満たさない) 5. V(職場環境等要件を満たさない) 6. V(キャリアパス要件及び職場環境等要件のいずれも満たさない)	
					主たる事業所サービス種類(※6)	サービス種類コード( <b>22</b> )	
主たる事業所施設区分(※11)	1. 介護サービス包括型 2. 日中サービス支援型 3. 外部サービス利用型						
指定管理者制度適用区分	1. 非該当 2. 該当						
共生型サービス対象区分	1. 非該当 2. 該当						
サービス管理責任者配置等(※7)	1. なし 2. あり						
地域生活支援拠点等	1. 非該当 2. 該当						

サービスごとの定員

事業所名称を記入

全ての項目について該当する番号に○を付ける。  
※図形で○を付けると位置がずれやすいので、必ず印刷プレビューで確認してください。

今回、適用を届け出る項目について、適用開始年月日を記入

共生型で指定を受けた事業所は「2.該当」に○を付ける。

地域生活支援拠点の承認を受けた事業所は「2.該当」に○を付ける。

※3 「キャリアパス区分」欄は、福祉・介護職員処遇改善加算対象が「2. あり」で設定されていた場合に設定する。  
 ※6 「主たる事業所サービス種類」欄には、福祉・介護職員処遇改善加算対象、または福祉介護職員処遇改善特別加算対象が「2あり」であり、短期入所については、指定共同生活援助事業所(外部サービス利用型指定共同生活援助を含む)において行った場合は「33: 共同生活援助」、指定宿泊型自立訓練事業所において行った場合は「34: 宿泊型自立訓練」、単独型事業所において行った場合は「22: 生活介護」を設定する。  
 ※7 「共生型サービス対象区分」欄が「2. 該当」の場合に設定する。  
 ※11 「主たる事業所施設区分」欄には、福祉・介護職員処遇改善加算対象、または福祉介護職員処遇改善特別加算対象が「2あり」であり、共同生活援助事業所にて短期入所を実施する場合、「1: 介護サービス包括型」、「2: 日中サービス支援型」または「3: 外部サービス利用型」を設定する。